

市立博物館 テーマ展

土屋家の刀剣

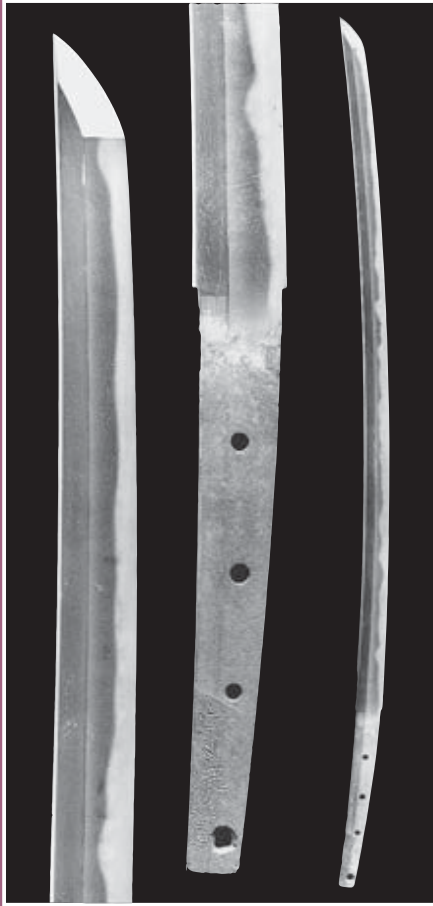
土浦城東櫓収蔵の刀

期間

10月5日(金)～10月28日(日)



土浦城復元模型(東櫓部分)



太刀「守家造」重要文化財

元禄7(1694)年、5代将軍綱吉が和田倉門のそばにあった土浦藩邸に御成りになったとき、土屋家2代藩主政直が拝領したものです。

学芸員による展示解説

とき/10月14日(日)、20日(土) 午後2時から
ところ/市立博物館 展示室1・2

抹茶の無料接待

とき/
●10月7日(日) 土浦第二高等学校茶道部
●10月21日(日) つくば国際大学高等学校茶道部
●10月28日(日) 土浦日本大学高等学校茶道部
時間は、いずれも午後1時～3時
ところ/市立博物館 2階展示ホール
定員/各日50人(先着順)

江戸時代の土浦城東櫓には、将軍家からの拝領品である刀剣や茶道具、絵画、書などが納められており、刀剣は6口が確認されています。そのうち、伝来がはっきりしている5口は、土屋家2代藩主政直の治世において拝領したものです。さらにその内訳は、3口が5代将軍綱吉から、2口が6代将軍家宣から下賜されたものです。

政直は、貞享4(1687)年から享保3(1718)年にかけて、30年あまり老中を勤めています。この間の功績により下賜された刀剣は、土屋家が将軍家から厚い信任を得ていた証といえます。

また、将軍家から下賜された品々を城下が一望できる東櫓に納めていたことは、将軍家への敬意を表すとともに、東櫓が土浦藩のシンボリックな存在であったことがうかがえます。

休館日/毎週月曜日、10月9日(火)
開館時間/午前9時～午後4時30分
入館料/一般105円、小・中学生、高校生50円
(20人以上の団体は一般75円、小・中学生、高校生30円)
※毎週土曜日は小・中学生、高校生入館無料
※博物館共通入館券で付属展示館土浦城東櫓もご見学いただけます。

問 市立博物館 (☎824-2928)